

## 第1 共同募金運動の実施

### 1. 運動実施の総括

- (1) 昭和 22 年に「国民たすけあい共同募金」として始まり、第 78 回目を数える赤い羽根共同募金運動は、それぞれの時代における福祉課題の解決や地域福祉の推進の為に、常に国民とともに進められてきた。
- (2) また、令和 2 年に発生した新型コロナ感染症や近年の物価高騰等の先行きの不透明感は、住民の不安感を強め、精神的に追い詰められる人も増加しており、さまざまな生活課題をより深刻化、長期化させてている。
- (3) 共同募金会の役割としては、介護、生活困窮等の社会課題や生活課題の解決に資することがあげられる。そして、令和 8 年度に創設 80 周年を迎える本運動をさらに活性化していくかなければならないと認識している。
- (4) こうした期待に応えられるよう地域のボランティアの方々の大変なご尽力により下記の実績を収めるができた。

(単位:円)

募 金 種 別	令和 6 年度	平成 5 年度	増 減	対前年比 (%)
1. 一般募金(赤い羽根募金)	241,460,242	218,563,915	22,896,327	110.5%
2. 地域歳末たすけあい募金	37,566,600	38,501,898	△935,298	97.6%
3. NHK 歳末たすけあい募金	7,118,235	6,566,051	552,184	108.4%
合 計	286,145,077	263,631,864	22,513,213	108.5%

### 2. 赤い羽根共同募金の目標額の設定及び配分

#### (1) 目標額の設定

令和 6 年度の共同募金目標額は、地域が自主的に設定する地域目標額と社会福祉施設、作業所、全県域団体、社会福祉協議会及び N P O ・ ボランティアなどから提出された要望を基に本会が設定する広域目標額の双方を合算する方法を採用している。

なお、この目標額の決定については、7 月 5 日開催の配分委員会での審査を経て、7 月 19 日開催の理事会及び 7 月 29 日開催の評議員会で審議・承認された。

#### (2) 配分額

配分額は、3 月 3 日開催の配分委員会の審議を経て、3 月 17 日開催の理事会及び 3 月 25 日開催の評議員会で次のとおり審議、承認された。

なお、詳細については、「令和 6 年度（7 年度事業用）共同募金配分調書」を参照。

---

### ●団体・施設・事業別総括配分内容

(1) 社会福祉協議会 (20 件)	147,908,965 円
(2) 障害福祉サービス事業所 (28 件)	18,660,000 円
(3) 児童養護施設就職等支度支援事業 (8 施設)	9,000,000 円
(4) 社会福祉団体 (11 件)	2,297,000 円
(5) ボランティア・NPO 活動支援事業 (公募分)	1,500,000 円
(6) 『地域から孤立をなくそう』特別事業	2,000,000 円
(7) 災害見舞金	1,770,000 円
(8) 災害等準備金	8,500,000 円
(9) <u>運動推進費</u>	<u>49,824,277 円</u>
合 計	241,460,242 円

### 3. 地域歳末たすけあいの実施

令和 6 年 12 月 1 日から 12 月 31 日まで、「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに 15 の支会が実施した結果、37,566,600 円の実績を収めた。

配分については、「令和 6 年度歳末たすけあい運動実施要項」に基づき、地域の実情や要援護世帯等のニーズに即した在宅福祉サービス等への支援を行った。

なお、詳細については、資料 3・4 参照。

### 4. NHK 歳末たすけあいの実施

令和 6 年 12 月 1 日から 12 月 25 日まで、NHK 及び NHK 厚生文化事業団と共に、第 74 回 NHK 歳末たすけあいを実施した結果、7,118,235 円の実績を収めた。

配分については、令和 6 年 7 月 5 日開催の配分委員会で配分方針を定め、要保護児童関係を中心に支援を行った。

なお、詳細については、資料 5 参照。

## 第2 会務の運営

### 1. 理事会の開催

- (1) 期日 令和 6 年 5 月 23 日(木)  
場所 県総合社会福祉会館 4F 視聴覚室  
審議事項  
第 1 号議案 令和 5 年度事業報告の件  
第 2 号議案 令和 5 年度収支決算の件  
第 3 号議案 理事・監事補欠選任候補者の件  
第 4 号議案 評議員補欠選任候補者の件  
第 5 号議案 評議員会の開催の件

---

## 第 6 号議案 評議員選任・解任委員会の開催の件

(2) 期日 令和 6 年 7 月 19 日(金)

場所 県総合社会福祉会館 3F 研修室

審議事項

- |          |  |
|----------|--|
| 第 1 号議案  | 令和 6 年度共同募金配分計画・目標額設定の件                |
| 第 2 号議案  | 令和 6 年度赤い羽根共同募金「ボランティア・NPO 活動支援事業」配分の件 |
| 第 3 号議案  | 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件                  |
| 第 4 号議案  | 令和 2 年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件     |
| 第 5 号議案  | 令和 6 年度 NHK 歳末たすけあい配分の件                |
| 第 6 号議案  | 令和 3 年度災害等準備金取崩配分の件                    |
| 第 7 号議案  | 令和 6 年度收支補正予算の件                        |
| 第 8 号議案  | 評議員補欠選任候補者の件                           |
| 第 9 号議案  | 評議員会の開催の件                              |
| 第 10 号議案 | 評議員選任・解任委員会の開催の件                       |

報告事項

会長及び常務理事の職務執行状況について

(3) 期日 令和 7 年 3 月 17 日(月)

場所 県総合社会福祉会館 3F 研修室

審議事項

- |          |                                    |
|----------|------------------------------------|
| 第 1 号議案  | 令和 6 年度（令和 7 年度事業用）共同募金配分の件        |
| 第 2 号議案  | 令和 3 年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件 |
| 第 3 号議案  | 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件              |
| 第 4 号議案  | 令和 6 年度收支補正予算の件                    |
| 第 5 号議案  | 令和 7 年度事業計画の件                      |
| 第 6 号議案  | 令和 7 年度收支予算の件                      |
| 第 7 号議案  | 令和 7 年度一般募金広域目標額設定の件               |
| 第 8 号議案  | 役員等賠償責任保険契約の件                      |
| 第 9 号議案  | 社会福祉法人愛媛県共同募金会 職員就業規則改正の件          |
| 第 10 号議案 | 社会福祉法人愛媛県共同募金会 職員給与・退職規程改正の件       |
| 第 11 号議案 | 社会福祉法人愛媛県共同募金会 役職員旅費規程改正の件         |
| 第 12 号議案 | 社会福祉法人愛媛県共同募金会 臨時職員に関する規定改正の件      |
| 第 13 号議案 | 社会福祉法人愛媛県共同募金会 表彰規程改正の件            |
| 第 14 号議案 | 社会福祉法人愛媛県共同募金会 常務理事の勤務条件等改正の件      |
| 第 15 号議案 | 評議員会の開催の件                          |

---

## 報告事項

### 会長及び常務理事の職務執行状況について

## 2. 評議員会の開催

(1) 期日 令和 6 年 6 月 10 日(月)

場所 県総合社会福祉会館 2F 多目的ホール

#### 審議事項

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告の件

第 2 号議案 令和 5 年度収支決算の件

第 3 号議案 理事・監事補欠選任の件

(2) 期日 令和 6 年 7 月 29 日(月)

場所 県総合社会福祉会館 2F 多目的ホール

#### 審議事項

第 1 号議案 令和 6 年度共同募金配分計画・目標額設定の件

第 2 号議案 令和 6 年度赤い羽根共同募金「ボランティア・NPO 活動支援事業」配分の件

第 3 号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件

第 4 号議案 令和 2 年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件

第 5 号議案 令和 6 年度NHK歳末たすけあい配分の件

第 6 号議案 令和 3 年度災害等準備金取崩配分の件

第 7 号議案 令和 6 年度収支補正予算の件

(3) 期日 令和 7 年 3 月 25 日(火)

場所 県総合社会福祉会館 2F 多目的ホール

#### 審議事項

第 1 号議案 令和 6 年度(令和 7 年度事業用)共同募金配分の件

第 2 号議案 令和 3 年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件

第 3 号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件

第 4 号議案 令和 6 年度収支補正予算の件

第 5 号議案 令和 7 年度事業計画の件

第 6 号議案 令和 7 年度収支予算の件

第 7 号議案 令和 7 年度一般募金広域目標額設定の件

第 8 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 職員就業規則改正の件

第 9 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 職員給与・退職規程改正の件

第 10 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 役職員旅費規程改正の件

第 11 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 臨時職員に関する規程改正の件

第 12 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 表彰規程改正の件

---

## 第13号議案　社会福祉法人愛媛県共同募金会 常務理事の勤務条件等改正の件

### 3. 正副会長会の開催

(1) 期日 令和6年5月9日(木)

場所 愛媛県総合社会福祉会館 本会役員室

審議事項

第1号議案 令和5年度事業報告の件

第2号議案 令和5年度収支決算の件

第3号議案 理事・監事補欠選任候補者の件

第4号議案 評議員補欠選任候補者の件

(2) 期日 令和6年7月8日(月)

場所 愛媛県総合社会福祉会館 本会役員室

審議事項

第1号議案 令和6年度(令和7年度事業用)の共同募金配分計画・目標額設定の件

第2号議案 令和6年度赤い羽根共同募金「ボランティア・NPO活動支援事業」配分の件

第3号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件

第4号議案 令和2年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件

第5号議案 令和6年度NHK歳末たすけあい配分の件

第6号議案 令和3年度災害等準備金取崩配分の件

第7号議案 令和6年度収支補正予算の件

第8号議案 評議員補欠選任候補者の件

第9号議案 評議員会の開催の件

第10号議案 評議員選任・解任委員会の開催の件

表彰審査

中央共同募金会会長表彰被表彰者推薦の件

愛媛県共同募金会会長表彰被表彰者選定の件

報告事項

会長及び常務理事の職務執行状況について

本会が実施する進学・就職等支度金の支援対象範囲について

(3) 期日 令和7年3月5日(水)

場所 愛媛県総合社会福祉会館 本会役員室

審議事項

第1号議案 令和6年度(令和7年度事業用)共同募金配分の件

第2号議案 令和3年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件

第3号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件

---

- 
- 第 4 号議案 令和 6 年度収支補正予算の件  
第 5 号議案 令和 7 年度事業計画の件  
第 6 号議案 令和 7 年度収支予算の件  
第 7 号議案 令和 7 年度一般募金広域目標額設定の件  
第 8 号議案 役員等賠償責任保険契約の件  
第 9 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 職員就業規則改正の件  
第 10 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 職員給与・退職規程改正の件  
第 11 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 役職員旅費規定改正の件  
第 12 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 臨時職員に関する規程改正の件  
第 13 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 表彰規程改正の件  
第 14 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 常務理事の勤務条件等改正の件  
第 15 号議案 評議員会の開催の件

報告事項

会長及び常務理事の職務執行状況について

#### 4. 監事会の開催

(1) 期日 令和 6 年 4 月 24 日 (水)

場所 愛媛県総合社会福祉会館 4F 第 2 会議室

監査事項

令和 5 年度事業執行並びに財産管理状況

#### 5. 評議員選任・解任委員会の開催

(1) 期日 令和 6 年 6 月 19 日 (水)

場所 愛媛県総合社会福祉会館 4F 第 2 会議室

審議事項

第 1 号議案 評議員の補欠選任の件

報告事項

(1) 令和 5 年度共同募金実績額

(2) 遺贈寄付パンフレット

(2) 期日 令和 6 年 9 月 12 日 (木)

場所 愛媛県総合社会福祉会館 4F 第 1 会議室

審議事項

第 1 号議案 評議員の補欠選任の件

報告事項

令和 6 年度共同募金運動に係る広報について

---

---

### 第3 自発的に寄付できる募金活動の推進

共同募金運動を、寄付者の理解と協力のもとに自発的な寄付を促進するため、「寄付することも、募金活動を行うこともボランティア活動の一環」と位置づけ、社会福祉関係者の意識高揚と県民への広報・啓発に努めた。

#### 1. 戸別募金

- (1) マンション入居者の町内会・自治会加入率の低下が、戸別募金減少の一つの要因となっているため、県内のマンション販売・建設業者を訪問し、入居者への加入促進を依頼した。
- (2) 募金方法の主体となるボランティアによる戸別募金を推進するほか、住民の自発的な寄付を促進する封筒募金の啓発に努めた。
- (3) 寄付者への共同募金の必要性や使いみちの理解を促進するため、県下全世帯を対象に配分・募金チラシを423,000枚配布した。

#### 2. 法人（企業）募金・職域募金

- (1) この運動に対する企業の理解と参加を促進するため、「企業向パンフレット」3,400部と、「法人・大口募金協力依頼状」20,000枚を送付し、募金協力を依頼した。
- (2) 共同募金に関心のある企業のトップに直接寄付を働きかけたことにより、数社から多額の寄付があり、本会への理解が深まった。
- (3) 法人税に対する全額損金算入の税制優遇措置について商工団体等を通じてPRした。
- (4) 社会貢献活動に熱心に取り組まれている愛媛銀行の協力を得て、県内全店舗に募金箱を設置し、県民の募金意識の高揚に努めた。
- (5) ガソリンスタンド、コンビニ、ホテルなどへの「赤い羽根協力店」の働きかけを行った。
- (6) 企業をはじめ団体、行政機関に働きかけて、職域募金の拡大を図った。

#### 3. 街頭募金・イベント募金

ボランティアの方々の協力のもと、広報的な効果もある街頭・イベント募金を行った。

#### 4. 学校募金

- (1) 福祉教育を通じて理解を得るため、児童・生徒・教師のそれぞれに「寄付することも募金活動を行うこともボランティア活動」であることを啓発するため、パンフレット、チラシ、手引等を活用した。
- (2) 小学生を対象として、共同募金への関心を高めるため、児童自らが組み立てる組立式募金箱（紙製）7,200個を配布した。この募金箱に児童自ら寄付し、それを学校に持ちより学校募金として寄付をした。

## 5. 広報機能を兼ね備えた赤い羽根自動販売機の設置・促進

(1) 設置台数 52 台 (令和 7 年 3 月末現在)

(2) 協賛メーカー 8 社

アサヒ飲料、アペックス、伊藤園、サントリー、コカコーラボトラーズジャパン、ネオス、ヤクルト、ダイドードリンコ。

エリア	市町名	設置年月日	設置先または契約先	台数
東予	今治市	H20年 1月	伯方造船(株)	1台
		H21年 6月	(福)今治市社会福祉協議会	1台
		H28年 1月	(株)愛媛銀行 今治支店	1台
		H28年 1月	(株)愛媛銀行 旭町支店	1台
		H28年 1月	(株)愛媛銀行 波止浜支店	1台
		H29年 3月	(株)愛媛銀行 常磐町支店	1台
	新居浜市	H28年 1月	(株)愛媛銀行 泉川支店	1台
	西条市	H27年 7月	(福)いしづち会 西条福祉園	1台
		R 4年 4月	えひめ未来農協 ときめき水都市	1台
中予	松山市	H19年 2月	愛媛エフ・エー・ゼット(株) アイテムえひめ	2台
		H19年 4月	愛媛県総合社会福祉会館	2台
		H19年 5月	(福)松山市社会福祉協議会	1台
		H19年10月	(株)愛媛銀行グラウンド	1台
		H19年10月	松山中央運動公園	1台
		H20年 5月	(株)愛媛新聞社	1台
		H24年 1月	(株)伊予銀行 一万支店	1台
		H25年11月	愛媛医療生活協同組合城北診療所	1台
		H28年 3月	ダイワロイヤル(株)ダイワロイネットホテル松山	1台
		H30年10月	(福)名石会 ほしのおか	1台
		R 元年 4月	(社)愛媛県医師会	1台
		R 3年 4月	フラワーパーティング二番町	1台
		R 3年 7月	県自治会館等共同管理組合	1台
		R 6年 4月	(株)熊谷組 県庁第二別館	1台
	伊予市	H24年 8月	空と大地	1台
		H25年10月	愛媛県医療生活協同組合伊予診療所	1台
		H25年11月	高齢者福祉施設ごしきの家	1台
	東温市	H20年 8月	(福)愛媛県社会福祉事業団 しげのぶ清愛園	1台
		H21年 3月	(福)愛媛県社会福祉事業団 しげのぶ清流園	1台
	松前町	H20年 4月	(株)フジ エミフル松前	1台
		H29年 7月		1台
		R 6年 4月		1台
	砥部町	H25年 3月	えひめ中央農業協同組合 宮内支所	1台
南予	内子町	H20年 3月	みどり苑	1台
		H20年 7月	内子町役場分庁	1台
		H25年 1月	キドフーズ(株)	1台

エリア	市町名	設置年月日	設置先または契約先	台数
南予	大洲市	H20年 4月	(株)尾花 一期一会	1台
		H25年 1月	(福)大洲育成園	1台
		H26年 2月	(株)サンフーズ	1台
	八幡浜市	H22年 8月	あけぼの荘	1台
		H26年09月	湯島の里	1台
	西予市	H19年12月	西予市役所明浜支所	1台
		H19年12月	西予市役所野村支所	1台
		H19年12月	百姓百品(株)	1台
		H19年12月	道の駅 きなはいや	1台
		H20年12月	(福)西予総合福祉会 松葉寮	1台
	宇和島市	H19年 9月	JR 宇和島駅	1台
		H25年 1月	NPO 法人 さかえ	1台
		H28年 2月	ゆいの里 CANS	1台
	松野町	R 4年 2月	松野町役場	1台
	鬼北町	H20年 3月	鬼北町役場	1台
				合 計 52 台

## 6. 赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト

赤い羽根共同募金運動の一層の充実・強化を図るため、企業等との連携・協力を得て、寄付金付きの商品・企画を募集する「赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト」を実施した。

提携先	所在地	内 容
株式会社 レディ薬局	松山市	・対象飲料商品 1本に付き 2円の寄付
ていれぎの湯	松山市	・対象商品である回数券一冊につき 100円を寄付
日本ハムマーケティング株式会社	岡山市	・対象ギフト商品 1個に付き 100円の寄付

※ 第12回目となる(株)レディ薬局との寄付金贈呈式を実施

期日 令和7年2月5日(水)

場所 愛媛県総合社会福祉会館 4F 第2会議室

## 第4 メリハリの効いた配分の推進

### 1. 配分委員会の開催

適切な事業に配分を行う為に、下記のとおり年2回配分委員会を開催した。

(1) 期日 令和6年7月5日（金）

場所 愛媛県総合社会福祉会館 4F 視聴覚室

審議事項

第1号議案 令和6年度中央競馬馬主社会福祉財団助成金推薦の件

第2号議案 令和6年度（令和7年度事業用）の共同募金配分計画・目標額設定の件

第3号議案 令和6年度赤い羽根共同募金「ボランティア・NPO活動支援事業」配分の件

第4号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件

第5号議案 令和2年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件

第6号議案 令和6年度NHK歳末たすけあい配分の件

(2) 期日 令和7年3月3日（月）

場所 愛媛県総合社会福祉会館 4F 視聴覚室

審議事項

第1号議案 令和6年度（7年度事業用）共同募金配分の件

第2号議案 令和3年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件

第3号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件

### 3. 先駆的・開拓的な地域福祉活動を行うボランティア・NPO団体の発掘、支援・育成

「ボランティア・NPO活動支援事業」の要綱に基づき募集を行い、4件 765,000円を助成した。

団体・グループ名	所在地	事業名	金額(円)
社会福祉法人 愛媛いのちの電話	松山市	広報事業	152,000
チャイルドライン ハートコールえひめ	松山市	とまれ！子どもの自殺！子どもの命を守る チャイルドライン（電話相談）事業	141,000
愛媛県障害者 フライングディスク協会	松山市	第2回キラキラディスクフライングナイト	300,000
愛媛県要約筆記サークル 連絡協議会	松山市	映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」字幕付き自主上映とトークショー	172,000
小計			4件 765,000

---

## 第5 広報活動の充実

### 1. 令和6年度全国統一スローガンの設定

広くアピールするため、全国統一スローガンが中央共同募金会において設定された。

全国統一スローガン <じぶんの町を良くするしくみ>

### 2. 広報宣伝行事の実施

#### (1) 令和6年度共同募金配分金交付式

期日 令和6年4月10日(水)

場所 県総合社会福祉会館 2F 多目的ホール

#### (2) 赤い羽根セレモニーの実施

期日 令和6年10月1日(火)

場所 松山市湊町5丁目 いよてつ高島屋前

#### (3) 赤い羽根着用運動の推進

10月1日運動開始と同時に各テレビ局アナウンサー等に対して、赤い羽根の着用を推進した。

#### (4) 令和6年度(第74回)NHK歳末たすけあいセレモニーの実施

期日 令和6年12月2日(月)

場所 NHK松山放送局 1F ロビー

#### (5) 令和6年度(第74回)NHK歳末たすけあい配分金交付式

期日 令和6年12月25日(水)

場所 県総合社会福祉会館 2F 多目的ホール

### 3. 報道機関に対する広報活動の推進

#### (1) テレビ・ラジオPR用フィルム・テープを提供し、取材や放映等の協力依頼を行った。

#### (2) NHK、民間放送局、新聞社に対して募金・配分の情報や資料を提供し、広報活動の推進を図った。

### 4. チラシ・広報誌の活用

県下全世帯向に、募金・配分結果を掲載したチラシを作成し配布するほか、県・市町社協及び受配施設・団体が発行する広報誌等への掲載協力を依頼した。

### 5. 使途明示等の徹底

#### (1) 「共同募金配分金使途明示マニュアル」を活用し、使途明示を徹底した。

#### (2) 車両用受配シールの活用を図った。

---

## 6. 若い世代への理解と参加促進

- (1) 小・中・高等学校及び専門学校・大学生等の若い世代に対する理解と参加を促進するため、ビデオの貸付及び「青少年向けパンフレット」を配布した。
- (2) 社会福祉と関係のある専門学校、大学生等に対し、募金・配分の広報資料を提供するとともに街頭募金への参加協力を呼びかけた。

## 7. 税制の優遇措置の周知

個人に係る所得税、住民税の寄付金控除及び法人に係る法人税の全額損金算入制度の優遇措置の周知に努めた。

## 8. 各種チャリティ行事に対する共催及び後援

各種チャリティ行事に対する共催、後援及び協賛を実施した。

# 第6 支会分会の従事者養成・組織育成

## 1. 愛媛県共同募金会市町支会関係者連絡協議会

日時 令和6年6月28日(金)

場所 県総合社会福祉会館 4F 第2会議室

協議事項

- (1)令和6年度(令和7年度事業)の共同募金配分計画・目標額設定(案)について
- (2)令和6年度赤い羽根共同募金「ボランティア・NPO活動支援事業」配分について
- (3)「地域から孤立をなくそう」特別事業配分について
- (4)令和2年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業について
- (5)共同募金の仕組み・税制について
- (6)共同募金運動資材について

基調講演

- (1)講師:山内秀一郎(社会福祉法人中央共同募金会 基金事業部長)  
社会福祉法人中央共同募金会・基金事業部が運営している助成プログラムの概要
  - ① ボラサポ「災害ボランティアNPO活動サポート募金」
  - ② 福祉基金(制度の狭間の福祉課題解決)
  - ③ ポストコロナキャンペーン
  - ④ 市町社会福祉協議会が助成申請可能なプログラム
- (2)講師:斎藤弘道(遺贈寄附推進機構株式会社 代表取締役)
  - ① 遺贈寄付・相続寄付とは
  - ② 遺贈寄付・相続寄付の市場規模・トレンド
  - ③ NPO・NGOの遺贈・相続寄付の取り組み事例
  - ④ 遺贈・相続寄付における税制上の留意事項

---

(3) 講師: 御手洗薫(ファンドレイジングコンサルタント)

- ① 企業・団体などの法人寄付へのアプローチステップ
- ② 企業への社会・地域課題の伝え方
- ③ NPO・NGO における企業との連携事例
- ④ 企業サイドの寄付への思い

グループワーク

- (1) 戸別募金の課題及び解決方法
- (2) 法人募金の取り組み方法・アプローチ方法
- (3) 共同募金担当者としての悩み

## 2. 共同募金を活用した〇〇市町社会福祉協議会のファンドレイジング(資金調達)戦略研修

(福)中央共同募金会による【県共募における助成・募金体制強化モデル事業】により実施

(1) 久万高原町社会福祉協議会

日時 令和6年8月1日(木)

研修内容

- a) 人口動態からみた久万高原町の未来予想図
- b) (福)久万高原町社会福祉協議会の財務状況
- c) 共同募金の概要
- d) ファンドレイジングの基礎&グループワーク

講師: 浅井美絵(認定特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会 認定講師)

(2) 新居浜市社会福祉協議会

① 日時 令和6年8月2日(金)

研修内容

- a) 人口動態からみた新居浜市の未来予想図
- b) (福)新居浜市社会福祉協議会の財務状況
- c) 共同募金の概要
- d) ファンドレイジングの基礎&グループワーク

講師: 浅井美絵(認定特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会 認定講師)

② 日時 令和6年9月13日(金)

研修内容

- a) 前回のSWOT分析からクロスSWOT分析へ
- b) (福)新居浜市社会福祉協議会の事業収支・財務状況財務状況
- c) (福)新居浜市社会福祉協議会の財務健全化に向けたアクションプラン
- d) (福)中央共同募金会・基金事業部が実施主体の助成プログラム

③ 日時 令和6年10月21日(月)

研修内容

- a) SWOT分析からクロスSWOT分析へ
  - b) (福)新居浜市社会福祉協議会の財務健全化に向けたプレゼンテーション
-

- 
- c) ○周年記念企業、職域募金、法人募金アプローチ方法について
  - (3)西予市社会福祉協議会

日時 令和6年11月26日(火)

研修内容

- a) 人口動態からみた西予市の未来予想図
- b) (福)西予市社会福祉協議会の財務状況
- c) 共同募金の概要
- d) ファンドレイジングの基礎&グループワーク

講師:浅井美絵(認定特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会 認定講師)

- (4)大洲市社会福祉協議会

日時 令和6年11月27日(水)

研修内容

- a) 人口動態からみた大洲市の未来予想図
- b) (福)大洲市社会福祉協議会の財務状況
- c) 共同募金の概要
- d) ファンドレイジングの基礎&グループワーク

講師:浅井美絵(認定特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会 認定講師)

- (5)松前町社会福祉協議会

日時 令和6年11月28日(木)

経営改善委員会に参画

- a) 人口動態からみた松前町の未来予想図
- b) (福)松前町社会福祉協議会の財務状況
- c) 共同募金の概要

## 第7 顕彰、感謝等の実施

顕彰規程に基づき、次のとおり表彰した。

### 1. 愛媛県共同募金会表彰規程によるもの

- (1) 奉仕功労者、優良地区・団体の表彰 <第72回 愛媛県社会福祉大会の席上表彰>

- ①奉仕功労者 35名
- ②優良地区・団体 該当なし

- (2) 寄付者・奉仕功労者に対する感謝状(楯)の贈呈

- ①3万円以上の寄付者 116名
- ②20万円以上の法人寄付 10団体
- ③奉仕功労者 20名

---

## 2. 中央共同募金会顕彰規程によるもの

- (1) 奉仕功労者、優良地区・団体の表彰<令和6年度 全国社会福祉大会の席上表彰>
- |          |     |
|----------|-----|
| ①奉仕功労者   | 2名  |
| ②優良地区・団体 | 1団体 |
| ③従事功労者   | 1名  |
- (2) 寄付者に対する感謝状(楯)の贈呈
- |                        |     |
|------------------------|-----|
| ①個人 (20万円以上100万円未満)    | 4名  |
| ②法人・団体 (60万円以上300万円未満) | 4団体 |
- ・株式会社 二神組
  - ・日本食研ホールディングス 株式会社
  - ・株式会社 愛媛銀行
  - ・株式会社 伊予銀行

## 3. 厚生労働大臣表彰及び感謝状の贈呈

- (1) 共同募金運動奉仕功労者・団体
- |         |      |
|---------|------|
| ①奉仕功労者  | 2名   |
| ②奉仕功労団体 | 該当なし |
- (2) 厚生労働大臣感謝状
- |                  |      |
|------------------|------|
| ①個人 (100万円以上)    | 該当なし |
| ②法人・団体 (300万円以上) | 該当なし |

## 4. 紺綬褒章

- |                       |      |
|-----------------------|------|
| (1) 個人 (500万円以上)      | 該当なし |
| (2) 法人・団体 (1,000万円以上) | 該当なし |

## 第8 共同募金以外の寄付金(特定・指定寄付金)に係る税制上の優遇措置制度の適正な運用

本制度は、所得税及び法人税に係る優遇措置が厚生省通知社庶第105号(昭和45年5月22日)並びに住民税に係る優遇措置が厚生省通知社庶第151号(平成元年8月4日)に基づき取扱いを行っているが、今年度は該当案件がなかった。

## 第9 各種助成事業への協力

### 1. 公益財団法人 伊予銀行社会福祉基金への助成事業の推薦

伊予銀行社会福祉基金への助成要望について、審査・推薦業務を行い同基金の理事会で決定し次のとおり現物贈呈された。

施設種別	名 称	所在地	贈 呈 品
障害福祉サービス事業所	特定非営利活動法人 まもるまもるオアシス2	松山市	充電式クリーナー2台
	NPO 法人 後方支援センター やすまるPromotion	松山市	ノートパソコン 2台
	特定非営利活動法人 マインドアクティブマインド	今治市	作業台一式
	NPO 法人 石鎚スクエア Visse	西条市	草刈機 1台
	NPO 法人 ひだまり工房 みもざ	鬼北町	草刈機 1台

### 2. 公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団への助成事業の推薦

中央競馬馬主社会福祉財団への助成要望のため審査・推薦業務を行い、9月6日付で7件 5,990,000円の助成金が決定された。

法 人 名	施設種別	施設名(所在地)	事 業 名	金 額(円)
社会福祉法人 愛育会	保育所	のぞみ保育園 (松山市)	車両整備	820,000
社会福祉法人 脳友会	障害者支援施設	あいわ苑 (大洲市)	車両整備	1,390,000
社会福祉法人 立花会	認定こども園	立花こども園 (松山市)	人工芝	110,000
社会福祉法人 光と風	障害者支援施設	土居わかつたけ (四国中央市)	車両整備	1,390,000
更生保護法人 愛媛県更生保護会	更生保護施設	愛媛県更生保護会 (松山市)	車両整備	1,250,000
社会福祉法人 大井福祉会	保育所	大井幼稚園 (今治市)	雲梯一式	410,000
社会福祉法人 小西福祉会	保育所	小西保育園 (今治市)	遊具	620,000
合 計 ( 7 件 )				5,990,000

---

---